

○ 施策評価シート（評価対象年度：平成23年度）

施策目標主管部課かい名	環境部 環境保全課
評価シート作成者	課長 吉津誠司

評価対象施策目標（=課かい目標） **2.4 快適で安全な生活環境を守る**

1. 総合計画基本構想におけるまちづくりの目標体系での位置づけ

①基本理念	3 安全でやすらぎのある 持続可能な 暮らしづくり
②政策目標	7 環境に配慮し次代に引き継ぐ潤いのあるまち
③施策目標	2.4 快適で安全な生活環境を守る
④施策の方向性	1 市民・事業者などの意識やモラルの向上 2 地域の環境保全活動や美化活動の促進と支援 3 環境衛生の向上

2. 施策目標の達成方針

大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下及び悪臭の公害について、環境への影響を監視するための調査や公害発生を未然に防止するため、工場等に対して規制基準遵守状況の調査を実施するとともに、公害関係法令等の届出書類の審査や立入調査を実施します。市民参加による二酸化窒素の簡易測定や市民が行う水質調査の支援、また生活環境展、河川生物相調査、環境保全セミナーなどの環境保全啓発事業を行い、市民の環境保全に対する意識の高揚を図ります。地域、地区レベルで自治会組織や市民一人一人が、地域の環境保全活動や美化活動に自発的に取り組めるよう、仕組みづくりや支援に努めます。公衆便所の維持管理や狂犬病予防接種の促進などを通じて環境衛生の向上を図ります。

3. 職員配置の状況

(24年3月31日現在)

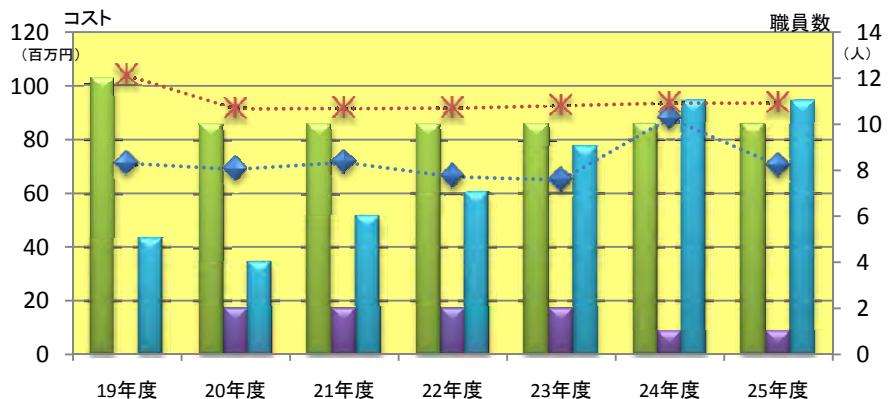
No.	担当	職名	在課年数	No.	担当	職名	在課年数
1	一	課長	4年 0月	16			年 月
2	環境保全担当	主幹	10年 0月	17			年 月
3	環境保全担当	課長補佐A	2年 0月	18			年 月
4	環境保全担当	課長補佐B	13年 0月	19			年 月
5	環境保全担当	主査	2年 0月	20			年 月
6	環境保全担当	主任	1年 0月	21			年 月
7	環境保全担当	主事	1年 0月	22			年 月
8	環境保全担当	主任(再任用)C	4年 0月	23			年 月
9	環境保全担当	主任(再任用)D	1年 0月	24			年 月
10	生活環境担当	課長補佐	3年 6月	25			年 月
11	生活環境担当	副主査	4年 0月	26			年 月
12	生活環境担当	主事	3年 0月	27			年 月
13			年 月	28			年 月
14			年 月	29			年 月
15			年 月	30			年 月
職員数計	12名(うち常勤 10名・再任用 2名)外	非常勤嘱託 3名・臨時 6名・その他 0名)					

4. 施策推進コスト

(単位：事業、職員別 千円/職員数人)

一般会計	19年度 決算額	20年度 決算額	21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
施策推進コスト a=b+c	174,969	160,266	163,126	157,688	157,567	181,495	163,898
財源内訳							
特定国県支出金	2,343	2,247	4,322	2,227	1,691	2,846	2,846
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	4,211	3,933	4,777	5,835	4,174	6,058	6,082
一般財源	168,415	154,086	154,027	149,626	151,702	172,591	154,970
事業実施に係るコスト b(折れ線グラフ)	71,155	68,899	71,585	66,138	64,979	87,995	70,398
うち委託料	38,822	37,588	39,380	38,280	35,459	40,778	41,241
従事職員に係るコスト c(折れ線グラフ)	103,814	91,367	91,541	91,550	92,588	93,500	93,500
常勤職員数(棒グラフ左)	12	10	10	10	10	10	10
再任用職員数(棒グラフ中)	0	2	2	2	2	1	1
非常勤・臨時等職員数(棒グラフ右)	5	4	6	7	9	11	11

(備考)



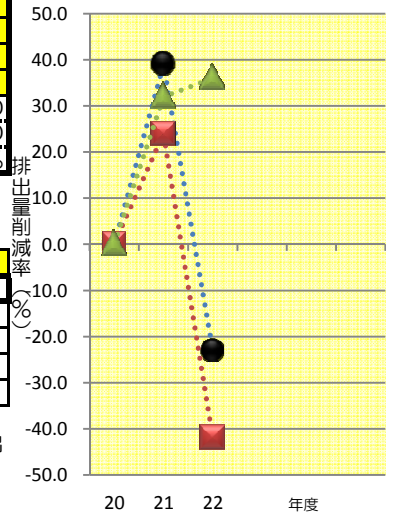
5. 施策目標の達成状況

No.	指標名 指標算出式・ 定義等	単位	目標値 実績値 進捗率	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
				現状値	実績値	見込値	見込値	目標値
				進捗率	進捗率	進捗率	進捗率	100%
1	VOC排出量削減率 20年度排出量をひととして毎年6%削減する。	%	—	—	—	—	—	30.0
			39.0	△23.0	18.0	24.0	30.0	30.0
			130.0%	-76.7%	60.0%	80.0%	100.0%	100.0%

(指標の他団体比較) (出所) (略称) 化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) 公表データ
※VOC主要化学物質のトルエン、キシレン、エチルベンゼンの各市事業場大気排出量集計

団体名\年度	20	21	22		
●茅ヶ崎市	0	39.0	-23.0		
■藤沢市	0	24.0	-42.0		
▲平塚市	0	32.0	36.0		

(指標の進捗状況分析)
「揮発性有機化合物 (VOC) 大気排出量削減率」については、事業者の生産活動に伴いVOCの排出量が大幅に増減することが判明しました。このことは、周辺他市の結果も大幅に増減していることから読み取れます。今後も、引き続き、立入調査時に大気排出量削減を指導します。

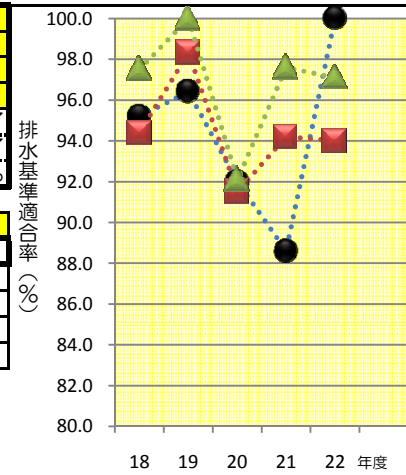


No.	指標名 指標算出式・ 定義等	単位	目標値 実績値 進捗率	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
				現状値	実績値	実績値	見込値	目標値
				進捗率	進捗率	進捗率	進捗率	100%
2	排水基準適合率 基準適合件数 /排水検査件数	%	—	—	—	—	—	91.7
			88.6	100	95.2	95.2	95.2	91.7
			—	—	212.9%	212.9%	100.0%	100.0%

(指標の他団体比較) (出所) 藤沢の環境・やまとの公害

団体名\年度	18	19	20	21	22
●茅ヶ崎市	95.2	96.4	92.0	88.6	100
■藤沢市	94.4	98.3	91.5	94.2	94.0
▲大和市	97.5	100	92.1	97.6	97.1

(指標の進捗状況分析)
最近、排水検査対象が事業場廃止等で減少傾向にある中、毎年、1～3件の基準違反があります。また、22年度は基準違反がなく排水基準適合率100%でした。今後、基準違反した事業場へ改善指導を行うことで、目標値の排水基準適合率100%は可能と考えます。



6. 施策目標達成のため重点的に取り組む事務事業の状況

(単位：事業費 千円)

No. 事業名(会計区分)	指標名	指標値									
		平成21年度		22年度		23年度		24年度		25年度	
		事業費	決算額	決算額	決算額	予算額	予算額	予算額	予算額		
		目標値	実績値	実績値	実績値	目標値	目標値	目標値	目標値		
事業概要		現状値	実績値	実績値	—	—	—	—	—	—	
		達成率	—	—	達成率	—	—	—	—	—	
1 放射線調査対策事業(一般会計)	茅ヶ崎市放射線関係対策会議、茅ヶ崎市放射線対策作業部会の開催回数	0	0	4,114	2,329	2,251					
茅ヶ崎市放射線関係対策会議、茅ヶ崎市放射線対策作業部会を開催し、庁内における放射線情報の共有化や対策の推進を図ります。また、市民の放射能に対する不安を解消するため、放射線測定器の市民貸出を継続的に実施するとともに公共施設の測定結果等放射線情報について市ホームページなどを通じて市民へ広く周知を図ります。併せて、食品の安全・安心確保のための食品放射能測定を引き続き実施します。	回	—	—	4	4	4					
		0	0	6	—	—					
		—	—	150.0%	—	—					
2 水・土壌環境保全調査事業(一般会計)	排水検査立入件数	12,439	12,368	11,777	14,215	14,468					
水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例(水質、土壌)に基づき事業者などから届出等のある書類の審査、工場等の立入調査を行います。また、工場等の排水の水質検査を行うとともに河川、海域、地下水の水質常時監視及び水浴場水質調査等を行います。	件	—	—	24	24	24					
		26	16	25	—	—					
		—	—	104.2%	—	—					
3 大気環境保全調査事業(一般会計)	大気調査地点数	3,333	3,396	2,554	3,069	3,025					
神奈川県生活環境の保全等に関する条例(大気)に基づき事業者から届出等のある書類の審査、工場等の立入調査を行います。また、大気中の窒素酸化物、光化学オキシダント、ダイオキシン類及び有害大気汚染物質の測定や光化学スモッグ監視に係る事務を行います。	地点	—	—	54	69	79					
		45	45	6	—	—					
		—	—	113.0%	—	—					
4 海岸美化推進事業(一般会計)	美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎や街頭美化キャンペーンを実施し、市民の美化意識の高揚を図ります。海岸の保全を設立目的とする(財)かながわ海岸美化財団による海岸美化活動を支援します。	11,132	10,458	10,794	10,858	11,308					
	回	—	—	2	2	2					
		2	2	—	—	—					
		—	—	50.0%	—	—					
5 騒音・振動・悪臭対策調査事業(一般会計)	騒音測定地点数(自動車交通・航空機)	7,528	2,862	2,664	9,392	3,121					
騒音規制法、振動規制法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例(騒音、振動)に基づき事業者から届出等のある書類の審査、工場等の立入調査を行います。また、自動車交通騒音の常時監視、航空機騒音、環境騒音等の測定を行います。	地点	—	—	15	14	15					
		16	15	15	—	—					
		—	—	100.0%	—	—					

7. 施策目標達成に向けた取り組みの評価

① 施策目標達成に向けた指標の進捗状況	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 大きく遅れている
② これまでの取り組みと成果	<p>平成23年度の一歩大きな取り組みは、放射線調査対策事業となりますが、平成23年11月3日に定めました国の「当面の福島県以外の地域における周辺より放射線量の高い箇所への対応方針」を受けた取り組み方針に基づき、平成23年12月から小中学校を始めとする子供の集まる場所を優先に、公共施設371施設の放射線量を測定し、その内15箇所での取り組み方針に定める除染の自主対応基準(地表1cmで毎時0.237(マイクロベクレル)を超過しました。それぞれについて除染の対応を行い、基準以下であることを確認しております。その他、市民の放射能に対する不安を解消するため、平成24年1月から放射線測定器市民貸出し、また同年3月から食品放射能測定についても取り組みました。</p> <p>大気環境保全調査事業、水・土壌環境保全調査事業については、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例届出等の書類審査や工場立入調査を行いました。また、大気中の窒素酸化物、光化学オキシダント、ダイオキシン類及び有害大気汚染物質の測定や光化学スモッグ監視に係る事務、工場排水の規制基準適合状況を確認するため、排水検査を行うとともに河川、海域、地下水の水質常時監視及び水浴場水質調査等を行い、公害を未然に防止することができました。</p> <p>市民参加による二酸化窒素の簡易測定や市民が行う水質調査の支援、また生活環境展、河川生物相調査、環境保全セミナーなどの環境保全啓発事業を行い、市民の環境保全に対する意識の高揚を図りました。</p> <p>海岸美化推進事業について、美化キャンペーンクリーン茅ヶ崎や街頭美化キャンペーンを実施し、市民の美化意識の高揚を図り、海岸の保全を設立目的とする(財)かながわ海岸美化財団による海岸美化活動を支援しました。</p> <p>狂犬病予防事務事業では、狂犬病予防法に基づき、犬の登録・狂犬病予防注射の接種促進を図りました。また、未登録犬や予防注射未接種犬については、犬の飼い主等に対し啓発活動を行い、登録や注射接種の促進をなどを通じて環境衛生の向上を図りました。その他、公衆便所の日常清掃、維持管理を通じて環境衛生の向上を図りました。</p>
③ 課題認識と解決への方策	<p>放射線調査対策事業は、市内において空間や食品から微量ながらも放射線、放射能汚染が判明しています。この低い放射線量であっても、一部の市民の間では、不安が解消されない状況が続いております。解決への方策は、放射線測定器市民貸出し、食品放射能測定の事業を市が継続的にを行い、市民が自ら空間放射線、食品放射能を測ることによって、市民が安心を確保するよう取り組みを支援します。</p> <p>施策目標達成に向けた指標の進捗状況の「遅れている」については、No.1 VOC排出量削減率が「大きく遅れている」に対して、No.2 排水基準適合率は「順調」であることから、全体としては「遅れている」となりました。VOC排出量削減率は毎年6%削減し25年度30%削減を目標としたものですが、20年度排出量を基準とした21年度の削減率は39%で、1年間で25年度の削減目標を達成したかに見えましたが、翌年の22年度は逆に23%の増加となりました。特に、21年度の排出量の大幅な減は、経済状況の落ち込みが大きく影響したと考えられます。しかし、立入調査における指導により、塗料を油性から水性に切り替えるなど検討している工場等もあり、長期での評価が必要となりますが、今後も立入調査時において継続して事業者へ削減の指導をしてまいります。</p> <p>動物愛護事業、空き地等浄化推進事業、また環境保全啓発指導事業において、市民から数多くの生活環境上の苦情を受けます。これらの苦情は、もっと住みよい環境を求め市民が増えたのと同時に、地域の都市化により近隣住民との関係が希薄になり、周辺住民への配慮の気持ちや薄れ、近隣トラブルがおきているものと考えられます。この解決への方策は、まずは啓発事業の展開による市民意識の向上を図ることが重要と考えます。</p>
④ 議会等からの指摘・要望事項	<p>平成23年第2回定例会…茅ヶ崎市防災対策強化実行計画について・本市の放射線量の測定</p> <p>平成23年第3回定例会…放射線量測定の経緯について・市民の健康を守る上から行政独自の放射能測定の実施と公表を求める食卓に上がった放射線から若い人を守ることにについて・放射能について</p> <p>(陳情) ①放射性物質による内部被曝から子ども達を守るための方針を明らかにすることに関する陳情</p> <p>②放射性物質の食品検査に向けた体制づくりの検討に関する陳情</p> <p>平成23年第4回定例会…茅ヶ崎市の危機管理(防災・交通安全)・本市における放射線対策について</p> <p>放射線汚染による内部被曝から子どもたちを守るために・放射能について・内部被曝ゼロを目指して</p> <p>平成24年第2回定例会…放射線量測定器の貸し出しについて・放射線測定に関して</p>

8. 施策目標達成を目指して実施する事務事業

(単位:千円)

合計(ア) = (イ) + (ウ)

72,126	66,687	66,567	92,995	75,398
--------	--------	--------	--------	--------

No.	会計区分	施策の方向性番号	事業名	24年度業務計画	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1	一般会計	3	鳥獣保護管理事業		1,834	1,774	1,615	2,790	2,821
2	一般会計	3	狂犬病予防事務事業	重点事業	2,147	1,915	1,998	2,130	3,043
3	一般会計	1	動物愛護事業		796	2,146	1,257	2,528	700
4	一般会計	3	地域猫活動モデル事業	重点事業	—	—	—	318	668
5	一般会計	3	公衆便所維持管理事業		22,466	23,096	21,978	24,500	24,500
6	一般会計	3	公衆浴場支援事業		1,086	360	635	240	360
7	一般会計	2	海岸美化推進事業	重点事業	11,132	10,458	10,794	10,858	11,308
8	一般会計	3	美化運動推進団体支援事業	重点事業	900	916	499	750	400
9	一般会計	3	衛生害虫等駆除事業		3,014	2,554	1,868	3,116	3,261
10	一般会計	3	墓地管理等事務事業		1,350	756	614	928	1,017
11	一般会計	3	空き地等浄化推進事業		0	0	0	0	0
12	一般会計	3	茅ヶ崎駅南口公衆便所整備事業	重点事業	0	0	0	10,290	0
13	一般会計	1	大気環境保全調査事業	重点事業	3,333	3,396	2,554	3,069	3,025
14	一般会計	1	水・土壌環境保全調査事業	重点事業	12,439	12,368	11,777	14,215	14,468
15	一般会計	1	騒音・振動・悪臭対策調査事業	重点事業	7,528	2,862	2,664	9,392	3,121
16	一般会計	1	地盤沈下対策調査事業	重点事業	3,360	3,360	3,360	3,515	3,447
17	一般会計	1	環境保全啓発指導事業	重点事業	741	726	840	1,989	996
18	一般会計	3	放射線調査対策事業	重点事業	—	—	4,114	2,329	2,251
19	一般会計	3	(仮称)茅ヶ崎市小規模水道及び小規模受水槽水道における安全で衛生的な飲料水の確保に関する条例の制定	重点事業	—	—	—	0	—
20	一般会計	0	災害応急対策活動		0	0	0	38	12
21	一般会計	0	庁内共通事務		0	0	0	0	0
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
			振り分け不能額						
			小計(イ)		72,126	66,687	66,567	92,995	75,398

No.	会計区分	第5次実施計画期間中に実施し、終了した事業名	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1					—	—	—
2					—	—	—
3					—	—	—
4					—	—	—
5					—	—	—
6					—	—	—
7					—	—	—
8					—	—	—
9					—	—	—
10					—	—	—
11					—	—	—
12					—	—	—
13					—	—	—
14					—	—	—
15					—	—	—
			小計(ウ)		0	0	—

(備考)